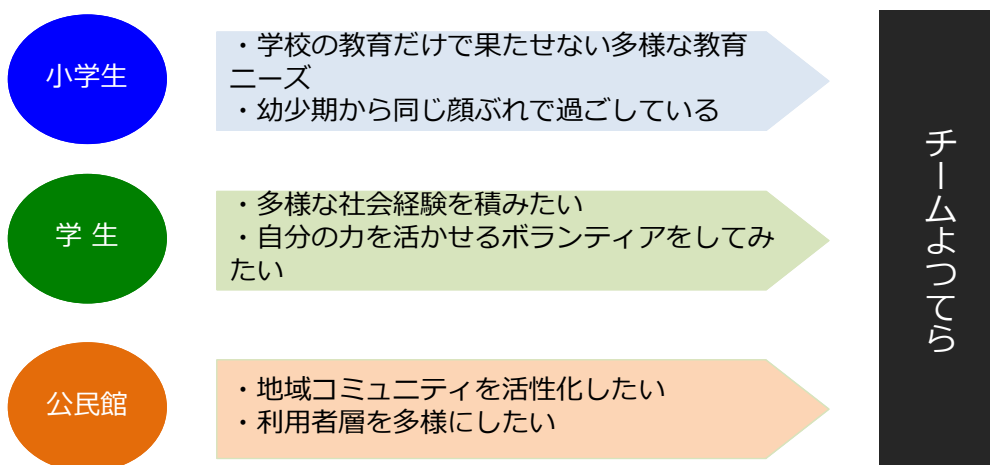


学びでつながる寺子屋コミュニティ チームよつてら

「チームよつてら」とは



チームよつてらは、四街道市内の寺子屋に参加する高校生・大学生を中心とした団体です。主に公民館などのコミュニティ施設と協力をして、寺子屋の企画・運営を行っています。



2012.7

千葉大学生の社会教育実習の受入れ（センター・公民館）。
二施設をつなぐ実習について検討。大学生や高校生などに声掛け。
企画会議を重ねる。

2012.8

あさひ寺子屋開校（2012.12、2013.3と寺子屋実施）

2013～

公民館ごとに特色ある寺子屋を開催。
地域や学校で行っている学習支援等の取組のリサーチ。
四街道公民館を拠点に常設寺子屋実施に向けた検討。
並行して年3回の寺子屋実施。

2014.10

月2回の常設寺子屋実施に向けた組織づくり。
大学生を中心に地域の高校生が参画、チームよつてら組織。
市内学校で説明会開催。

市内寺子屋一覧



市内寺子屋一覧

寺子屋名	開催日数	会場	特徴
あさひ寺子屋	毎長期休2～3日	旭公民館	学生スタッフが企画から運営まで行う人気の寺子屋。アイデアを凝らした体験学習が子どもたちに大人気。一日60人程の参加者が集まります。
ちよだ寺子屋	毎長期休1～3日	千代田公民館	長期休みの宿題を中心に、自主学習を行います。学生スタッフの見守りのもと、一日でたくさんの学習が進みます。
ふれあい寺子屋	毎長期休1～3日	鹿放ヶ丘ふれあいセンター	歴史ある鹿放ヶ丘の地で、自主学習や体験学習を行います。
よつかいどう寺子屋	毎月第2・4土曜	四街道公民館	定期的に開催する常設の寺子屋。月2回の定期的なアプローチで学習支援、子どもの居場所づくりを行います。
八木原自学塾	夏休2週間、冬休1週間	八木原小学校	地域ボランティア主体で、宿題をはじめとした自主学習、篠笛や和太鼓などの体験学習を行っています。
よつわっ子スクール	夏休1週間	四和小学校	夏休みのドリルを中心に自主学習のサポート。最終日には学生企画の体験授業も行います。
くりっこサマースクール	夏休3日	栗山小学校	夏休みの宿題をした後は、野外で自然観察や隣接するプレーパークでの遊びも大人気。
吉岡塾	夏休3日	吉岡小学校	地域の大学生や吉岡卒業生が中心となって夏休みの宿題の支援を行います。

2014年度実績

寺子屋名	開催日数	参加者延人数	スタッフ延人数
あさひ寺子屋	6日	344人	72人
ちよだ寺子屋	7日	267人	56人
ふれあい寺子屋	3日	108人	18人
よつかいどう寺子屋	9日	62人	72人
合計	25日	781人	218人
八木原自学塾	18日	約2,800人	36人
よつわっ子スクール	6日	約1,200人	24人
くりっ子サマースクール	3日	約240人	10人
吉岡塾	3日	172人	6人

*八木原自学塾、よつわっ子スクール、くりっ子サマースクール、吉岡塾は参加協力

2015年度実績

寺子屋名	開催日数	参加者延人数	スタッフ延人数
あさひ寺子屋	5日	265人	98人
ちよだ寺子屋	4日	319人	42人
ふれあい寺子屋	4日	166人	33人
よつかいどう寺子屋	18日	85人	255人
合計	31日	835人	428人
八木原自学塾	18日	約2,800人	16人
よつわっ子スクール	6日	約1,400人	26人
くりっ子サマースクール	3日	約270人	2人
吉岡塾	3日	189人	6人

*八木原自学塾、よつわっ子スクール、くりっ子サマースクール、吉岡塾は参加協力

連携関係図



[チームよつてら]

・学習支援 ・企画、運営 ・ボランティア募集 ・市内寺子屋との連携

[地域振興財団]

・会場の提供 ・寺子屋の主催 ・ボランティア証明書発行

[行政・みんな地域づくりセンター]

・各主体のコーディネート ・広報協力

[地域サークル]

・体験学習の協力

[小・中学校]

・児童への紹介

[高校]

・生徒への紹介 ・各校ボランティア部との連携・スタッフ説明会の開催

特徴①



1



2

- 1.丁寧に参加者と向き合って学習支援。楽しく真剣に学習に向き合います。
- 2.社会人もスタッフとして参加。場のコーディネートやノウハウの継承などの役割を担います。
- 3.スタッフが企画した体験学習も好評。スタッフの特技を存分に発揮します。



3

特徴②



1. 企画会議の書記もスタッフで分担。当事者意識をもって臨みます。
2. 一日のふりかえりも全員で丁寧に。反省点の共有、次回の企画会議等、高校生、大学生、社会人等、立場を超えて自由な雰囲気で行います。
3. ちばコラボ大賞受賞！優れた連携事業を表彰する本賞はモチベーションがアップするとともに、団体の信頼度、信用度アップにつながりました。



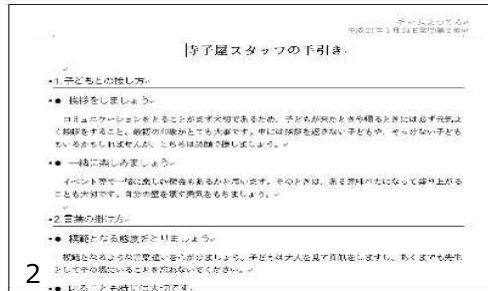
特徴③



1. 高校の校長への協力依頼も学生が直接行います。活動を通して様々な経験を積み重ねていきます。
2. 3. 体験学習では市民団体の協力もいただき、内容の充実を図るとともに、地域コミュニティ形成の一助にもなっています。(2. 科学サークルの科学実験、3. 書道サークルの書き初め指導)



特徴④



1. 学びの質の向上を図るために、元教員、現職教員、教育学専攻の学生を交え指導力の向上に努めています。
2. 子どもとの接し方、言葉のかけ方、自主学習の指導方法などをまとめた資料を作成し、研修を行っています。
3. 現職の教員もスタッフとして参加。小学生を指導する姿をみてスタッフも学びます。



主な体験学習の内容



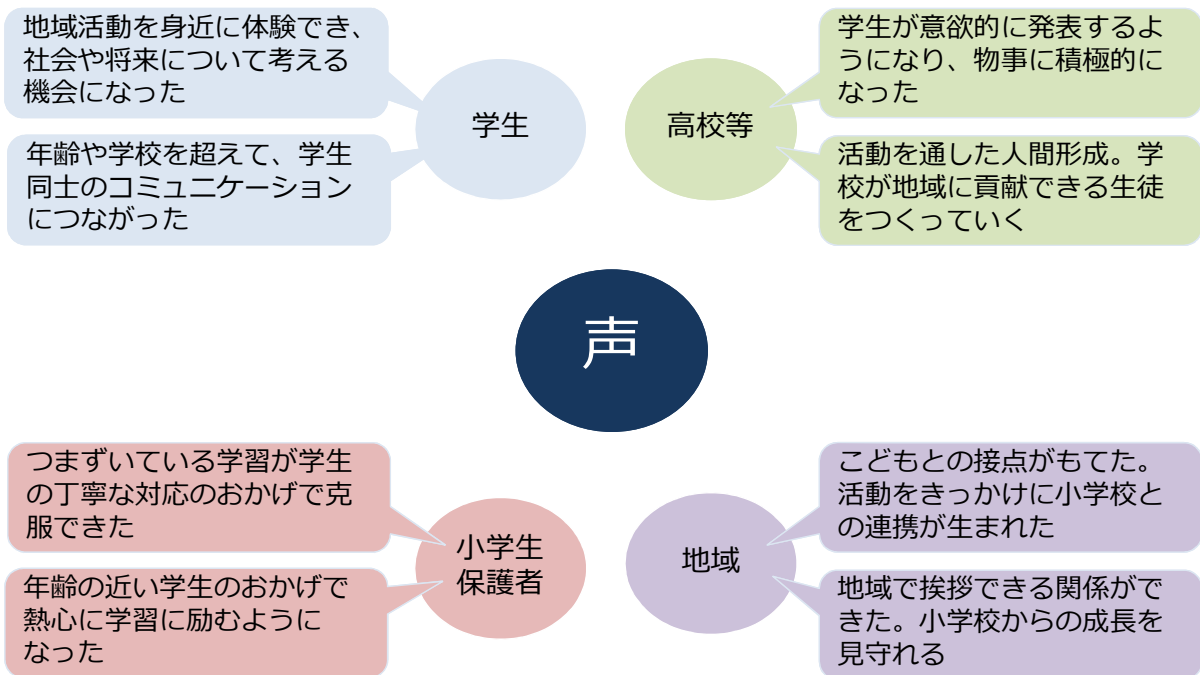
1. 食育を学ぶクッキング体験。
2. 公民館全部使って「こどものまち」体験。お金を稼ぐ大変さや人が喜ぶサービスなどについて自分たちで考えます。
3. 視覚障害者への理解を深めるために視覚障害者団体の協力を頂いて体験。
* その他、高校演劇部の協力による演劇体験、自然団体の協力によるナイトハイクなど



(例) あさひ寺子屋カリキュラム

日程	内容	詳細
7月29日 (水)		
13:00-13:15	開校式	
13:15-14:05	自主学習 (宿題等の学習)	
14:20-16:00	見えない世界を歩いてみよう	視覚障害者総合支援センターちばの協力のもと、実際の生活についての講話や、視覚障害者を実際に誘導する体験
16:00-	閉校式	
7月30日 (木)		
9:00-9:15	開校式	
9:15-10:15	自主学習 (宿題等の学習)	
10:30-12:00	作って遊ぼう 工作教室	(低学年対象) レクリエーション協会の協力のもと、凧やけん玉などのおもちゃを作る体験。
	身近な音について学ぼう	(高学年対象) 実験を通じて「音」という概念をよりわかりやすく理解する授業。「見る」「触る」行為を通じて本来見ることのできない「音」の仕組みを可視化して理解した。
12:00-13:00	昼休み	

日程	内容	詳細
13:00-14:15	自主学習 (宿題等の学習)	
14:30-16:00	切って貼って、遊びと学び	(低学年対象) チラシや色紙を切り貼りし、団扇を自由に装飾する「コラージュ」の体験。
	エコクラフトで作ろう コースター	(高学年対象) 紙製のクラフトバンドとバンドを利用し、「エコクラフト」のコースターを作成。
16:00-	閉校式	
7月31日 (金)		
9:00-9:15	開校式	
9:15-10:15	防災教室	事前の告知なしに火災を想定した防災訓練を実施。施設長から怪我の初期対応等の講話。
10:30-14:05	自主学習 (宿題等の学習)	12:00-13:00 (昼休み)
14:20-16:00	桃太郎って本当にヒーローなの？	千葉敬愛高校演劇部の協力のもと、童話「桃太郎」を題材にした道徳授業とディスカッション。一般的には桃太郎が「正義」で鬼が「悪」という設定だが、あえて鬼の視点から描いた演劇を鑑賞することで双方の視点から多角的に劇を鑑賞。その後、ディスカッションを行い、桃太郎と鬼はどうすればよかったのかを学生をファシリテーターにして小学生同士で議論。
16:00-	閉校式	



今後の課題・展望

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 学生のライフサイクル（二～四年）に合わせた体制づくり | 誰もが参加できる場。成長の場。 |
| 安定した人材確保（市内外の学校との連携強化） | 中学生の活動への参画（参加者から「先生」へ） |
| 活動を支える地域（行政、施設管理者等）の支援 | 地区社協等との連携（届けたい人に届ける） |

課題

展望

チームよつてらの活動が果たす役割

地域の児童の居場所づくり、学びの機会としての場の提供

児童の学習支援、体験学習を通して健全育成に寄与する

異年齢集団で学ぶことでルールや思いやりを学ぶ

地域の高校生、大学生の活動・交流の場の提供

元教員や公民館で活動するサークルや団体の支援・協力により、地域の活性化を図り、豊かな地域づくりに貢献する



チームよつてら～学びでつながる寺子屋コミュニティ～